

## 第三者評価結果の公表事項(乳児院)

### ①第三者評価機関名

公益社団法人福岡県社会福祉士会

### ②評価調査者研修修了番号

SK2021258 S2021102

### ③施設の情報

名称：甘木山乳児院	種別：乳児院	
代表者氏名：田中智裕	定員（利用人数）：20名	
所在地：福岡県大牟田市大字甘木1158番地		
TEL：0944-58-0952	ホームページ： <a href="http://www.amagiyama.or.jp/nyuji/">http://www.amagiyama.or.jp/nyuji/</a>	
<b>【施設の概要】</b>		
開設年月日：昭和46年6月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人甘木山学園		
職員数	常勤職員：28名	非常勤職員：7名
有資格職員数	社会福祉士 1名	保育士 11名
	精神保健福祉士 1名	管理栄養士 2名
	看護師 4名	栄養士 3名
	心理士 1名	調理師 2名
施設・設備の概要	居室（乳児室・葡萄室）4室	5人定員（25.71m <sup>2</sup> ）×4部屋
	プレイルーム	32.81 m <sup>2</sup>
	観察室	6.04 m <sup>2</sup>
	病室	6.04 m <sup>2</sup>
	診察室	6.04 m <sup>2</sup>
	心理室	7.52 m <sup>2</sup>
	相談室	8.85 m <sup>2</sup>
	地域交流室	30.71 m <sup>2</sup>
	調理室	19.12 m <sup>2</sup>
	調乳室	5.36 m <sup>2</sup>
浴室	2ヶ所（12.87 m <sup>2</sup> ）	

### ④理念・基本方針

#### 基本理念

- 人格を尊重して個性を大切にします。
- 安心・安全な生活の場を提供します。
- 人との関わりや様々な経験を通して人間性を育みます。

#### 基本方針（養育目標）

人と人との絆である愛着関係をしっかりと築き、心身の健康を守り育てます。

### ⑤施設の特徴的な取組

施設の基本機能である安心・安全な生活環境の保障をベースに、施設の高機能・多機能化を推進するため「地域支援部」を独自に創設し、施設のマネジメント機能に加え、入所児童のファミリーソーシャルワークや地域支援のためのソーシャルワークに関わる分野を担い、地域の子育て支援機関との連携を図る。

⑥第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和6年5月15日(契約日) ~ 令和7年2月●日(評価結果確定日)
前回の受審時期(評価結果確定年度)	令和3年度

⑦総評

<p>◇特に評価の高い点</p> <p><b>【地域福祉の向上及び地域とのかかわりについて】</b></p> <p>○大牟田市の拠点事業である「<u>つどいの広場事業</u>」に職員を派遣し、離乳食の作り方、子育て講座、育児相談など地域の子育て支援のニーズに対応しています。</p> <p>○中・長期計画では施設の高機能・多機能化を目指しており、地域支援部を中心に地域の子育て支援機関との連携を図り地域の福祉ニーズに即したサービスの提供を行っています。</p> <p>○地域との関係は、<u>リトミック</u> (体験型交流音楽遊び)、<u>NPO 法人のゼロファーム</u> (農園での活動) や地域の方による「お話し読み聞かせ」や大学サークルによる活動などのボランティア活動を行うことで地域の社会資源を活用し、地域との交流を広げる取組を行っています。</p> <p><b>【養育・支援の質の確保について】</b></p> <p>○職員個々のキャリアアップ・スキルアップを実現するために、乳児院が求める職員像及び個々の目標、研修履歴などを明記している「職員の成長プロセス」の活用や新人職員育成のためのメンター制度等、職員一人ひとりの成長度に合わせた教育ができるようにしています。スタッフルームには、支援にあたって必要な理念・情報がいつでも確認できるようにしており、職員の質の向上に向けての取組を行っています。</p> <p>○安心・安全な養育・支援を実施するために、昼間の避難訓練を毎月、乳幼児突然死症候群防止の為の研修や夜間の急変時の対応を2カ月に1度実施することで、安全に支援ができるよう仕組みを作っています。</p> <p>○自立支援計画は多職種参加で作成し、定期的に評価、見直しを実施しています。養育・支援のための委員会は全職種参加で構成されており、職種の垣根を作らず、子どもとのふれあいを日々の養育に取り入れています。</p> <p>○ファミリーソーシャルワーカーを中心に、法人のフォスタリング機関「ふわり」と協力して、里親支援緊急一時保護などに対応しています。</p> <p>◇改善を求められる点</p> <p><b>【施設運営の透明性について】</b></p> <p>○ホームページでは施設の理念・基本方針及び施設の行事や外部の方からの支援を受けた内容など職員のブログで公開しています。しかし、第三者評価の受審状況や苦情解決の内容・対応状況について公開するなどの取組が求められます。</p> <p>○事業計画は職種別での年間計画が作成され、具体的な内容になっています。事業計画の周知は保護者や地域の理解を得るためには大切です。ホームページや広報誌などを活用し周知への取組を期待します。</p> <p><b>【災害時における子どもの安全確保のための取組について】</b></p> <p>○BCP 計画は策定されていますが、実情に合っているのかの検証は未着手であるため実情に合わせての計画であるか、検証の仕組みづくりを求めます。</p>
--

⑧第三者評価結果に対する施設のコメント

⑨第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。